

2013年度日本農業気象学会東北支部大会 日程とプログラム(案)

日程 平成 25 年 8 月 31 日(土)～9 月 1 日(日)

会場 アイーナいわて県民情報交流センター 8階 会議室 802
(〒020-0045 岩手県盛岡市盛岡駅西通り一丁目 7 番 1 号)

内容

<第 1 日目>8 月 31 日(土)

12:00～13:00 支部評議員会

13:15～16:50 シンポジウム

第1部:セミナー【新しい研究・技術の展開】

第2部:温暖化フォーラム【気候変動への適応と対策】

17:30～ 情報交換会 (参加費:5,000 円程度、盛岡駅付近予定)

尚、9:30～12:00、同会議室において日本農業気象学会理事会が開かれます。

<第 2 日目>9 月 1 日(日)

9:00～11:20 一般研究発表

11:20～11:50 総会

一般研究発表プログラム

日時:9月1日(日)9時00分～11時20分

座長(9:00～10:05):川方俊和

1. 量子化学的手法による植物の光合成色素および水の電磁波吸収スペクトルの解析とそのリモートセンシングへの応用:御子柴大河¹・尾崎和磨²・皆川秀夫²・田中勝千(1北里大学大学院獣医学研究科、2北里大学獣医学部)
2. リンゴ園における土壌呼吸速度の季節変化・年次間差とその要因:伊藤大雄¹・石田祐宣²(1弘前大学農学生命科学部、2弘前大学大学院理工学研究科)
3. 水田圃場における土壌炭素・窒素量の年次変動に及ぼす温度上昇の影響:程為国(山形大学 農学部)

4. 気象要素による水稲疎植栽培の幼穂形成期における生育量の推定:木村利行・石岡将樹(青森県産業技術センター 農林総合研究所)

5. 気温予測データを用いた水稲刈取時期および害虫発生時期の予測:横山克至(山形県農業総合研究センター)

休憩(10分)

座長(10:15~11:20):菅野洋光

6. 水稲の耕種期日の早晩を面的に予測するプログラムの開発:川方俊和(農研機構 東北農業研究センター)

7. 低温下におけるダイズの発芽および初期生育の品種間差:熊谷悦史・持田秀之・菊池彰夫(農研機構 東北農業研究センター)

8. リンドウこぶ症が地上部の生育状態に及ぼす影響:安藤康一郎¹・庄野浩資²・高橋幸子²・松嶋卯月²・岡田益己²(¹岩手大院農、²岩手大農)

9. 東北地域におけるタマネギの秋まき作型と春まき作型の比較:古野伸典¹・伊藤聡子¹・山崎篤²(¹山形県庄内産地研究室、²東北農業研究センター)

10. 四季成り性イチゴ品種の温度特性の評価:岡田益己¹・岡田小百合¹・神保美紗子¹・伊藤篤史²・庭田英子²・伊藤聡子³・由比進⁴(¹岩手大学、²青森野菜研、³庄内産地研、⁴東北農研)

一般研究発表にあたってのお願い

※今回の一般研究発表時間は質問時間込みで1人13分です。発表は10分、質疑に3分あてられるようにして下さい。会議室利用時間制限のため時間厳守でお願いいたします。

※パソコン発表用の液晶プロジェクターとMS パワーポイント 2010 内蔵のパソコンを用意いたします。

※ 後日、講演要旨は、会誌「東北の農業気象」に掲載します。当日、講演要旨は会場で配布いたします。一般研究発表の参加予定者は、8月25日現在のところ23名(参加未定の理事を含む)です。ご用意下さる方は、参加予定者の数割増しをご持参願います。